

議会報告会（正・副委員長報告）

報告者 11月6日（土） くりはらえりこ委員長

11月7日（日） 児玉文彦副委員長

委員会名	市民環境常任委員会
開催日時	令和3年（2021年）9月15日（水） 午前9時30分から
開催場所	議会全員協議会室
出席議員	くりはらえりこ委員長、児玉文彦副委員長、くり林こうこう委員、井上三華子委員、日向慎吾委員、久坂くにえ委員
報告内容	<p>（件名及び審査概要）</p> <p>令和3年度から鎌倉市行政の機構改革により、鎌倉市事務分掌条例の一部改正が行われたことに伴い、一部の常任委員会の名称を変更し、その所管事項及び定数が改められました。</p> <p>市民環境常任委員会は、消防本部、市民防災部、環境部を所管する委員定数6人の委員会として設置されました。</p> <p>9月定例会においては、9月15日に市民環境常任委員会を開き、議案2件、陳情3件、報告事項9件を審査いたしました。</p> <p>報告事項2件の審査内容について、御報告いたします。</p> <p>1点目は、意見聴取会のテーマ『鎌倉市の防災』にも関連する、 ◆報告事項（1） 防災対策の取組状況について です。</p> <p>市民防災部総合防災課からは、令和3年度（2021年度）の防災対策に関する、5つの事業について報告がありました。</p> <p>その報告によりますと、まず、災害時広報事業においては、防災行政用無線デジタル化の推進、防災・安全情報メールシステムによるメール配信の適切な運用を引き続き図っていくとのことです。</p> <p>災害対策本部機能強化事業においては、初動対応に万全を期すために避難所開設を行う職員配置の見直しを行い、現地確認も終えているとのことです。避難対策推進事業においては、七里ガ浜、稲村ガ崎の避難誘導標識設置に向けた地元調整を進めており、風水害対策として令和3年5月に神奈川県により高潮浸水想定区域が公表されたため、これに基づき作成した高潮ハザードマップをホームページで公開したほか、土砂災害特別警戒区域（いわゆるレッドゾーン）の公表に合わせて、土砂災害ハザードマップを更新し、ホームページでの公開を行ったとのことです。</p> <p>また、災害対策基本法の改正により、避難情報の内、警戒レベル4避難勧告が廃止され、避難指示へ統一されたことから、災害時での分散避難に合わ</p>

せ、避難情報について、広報かまくら8月1日号に掲載したとのことです。避難所へは、スポットクーラー・パーテーションの配備を行ったほか、今後、更にパーテーションを増備し、避難所混雑システムを導入して、災害時の避難所の見える化を行っていききたいとのことです。

防災活動事業においては、引き続き自主防災組織の育成支援に取り組み、地域の皆様とのさらなる連携により、自助、共助の意識醸成と、防災意識の向上を図ってきたいとのことです。

その他の事業として、各種訓練についてですが、コロナ禍により、例年8月に実施していた総合防災訓練は、11月に沿岸部一斉津波訓練として実施する予定であり、また地域の訓練については、一部の地域で予定されているとのことです。

また、コロナ禍における災害対応など、これまでの対応を見直す必要があることから、国・県の動向を注視し、関係機関と連携しながら対策を進めていくとのことです。このように、様々な取組を行っているとの報告がありました。

市民環境常任委員会では、複合災害、避難方法や避難誘導、受援体制、情報提供の在り方などに関する質疑を行った後、報告事項について了承しました。

続きまして、2点目に参ります。

◆報告事項（2） 大河ドラマへの取組状況について です。

市民防災部大河ドラマ担当の報告によりますと、2022年1月から放送開始予定の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」について、市内商工業者等と協働して事業を推進すべく、令和3年2月3日に、「鎌倉殿の13人」鎌倉市推進協議会を立ち上げ、事業を進めてきたとのことです。

大河ドラマ館の設置に関して、予定施設である鎌倉文華館鶴岡ミュージアムの賃貸借について、所有者である鶴岡八幡宮と契約に向けた最終的な交渉・調整を行っており、また、同館の運営について、公募型プロポーザルにより事業者を選定し、契約締結に向けた交渉・協議をしつつ、引き続き、事業費の圧縮等、支出の縮減に努めるとのことです。

また、鎌倉の歴史・文化の愛好者に、大河ドラマ館に来訪していただく一方で、観光客分散化も踏まえた方策として、大河ドラマに関連するゆかりの地の選定や、周遊ルートの開発にも取り組んでいるとのことです。

この大河ドラマ放映の機会を捉えて、鎌倉の新たな魅力や歴史認識を広げる絶好のチャンスとなるよう事業に取り組むとのことです。

市民環境常任委員会では、SDGsの観点を取り入れた取り組み、経費削減や収益性、雇用促進や市内業者との連携、経済効果などに関する質疑を行った後、報告事項について一部委員から「聞きおく」との声もありましたが、

	多数により了承されました。
--	---------------